

株式会社薩摩川内市観光物産協会

第11回 定時株主総会

日 時： 2024年 6月 6日(木)

15時30分から

場 所： 川内商工会議所 2階会議室



会次第

1. 開会
2. 定足数の確認
3. 議長就任
4. 議事

報告事項

第1号報告 第11期(2023年度)事業報告

第2号報告 第12期(2024年度)事業計画

決議事項

第1号議案 第11期(2023年度)計算書類の承認

(監査報告)

第2号議案 剰余金の処分

第3号議案 取締役の選任

その他

5. その他
6. 閉会

【報告事項 第1号報告】

第11期(2023年度)事業報告

概況

当期は、新型コロナウイルス感染症が5月に5類に下がり、旅行支援の施策の影響や、高校総合文化祭やかごしま国体といった大きなイベントも後押し、経済活動が活発に行われました。特に物産関係事業では販促クーポンの活用もあり売店の売上、そして卸事業の売上が増加しました。一方、旅行事業では県外のお客様は増加傾向にある中、コロナ禍のマイクロツーリズムで増加していた県内客の減少で旅行取扱額は減少しました。結果、自主事業において売上高は388万円減少の3億9,647万円(前期比99%)、総売上高は264万円減少の5億8,647万円(前期比100%)となり、営業利益は386万円(前期比61%)、当期純利益は645万円(前期比79%)となりました。

第11期収支実績

(千円)

区分	第10期	第11期	増減額	増減率
売上高	589,101	586,466	△ 2,635	100%
自主売上	400,346	396,469	△ 3,877	99%
市受託売上	188,755	189,997	1,242	101%
売上原価	294,058	281,070	△ 12,988	96%
売上総損益	295,043	305,395	10,352	104%
販売費及び一般管理費	288,685	301,532	12,847	104%
営業損益	6,358	3,864	△ 2,494	61%
営業外収入	10,789	24,854	14,065	230%
営業外費用	6,698	19,660	12,962	294%
経常損益	10,448	9,057	△ 1,391	87%
特別損失	0	54	54	—
税引前当期純利益	10,448	9,003	△ 1,445	86%
当期純利益	8,146	6,446	△ 1,700	79%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

第11期(2023年度)事業報告

各事業の状況

物産事業部

(千円)

区分	第10期	第11期	増減額	増減率
売上高	292,276	275,999	△ 16,277	94%
自主売上	227,384	231,702	4,318	102%
市受託売上	64,892	44,297	△ 20,595	68%
事業損益	9,305	2,183	△ 7,122	23%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

当期は、卸事業を主軸に売上を伸ばすことができ、自主売上は前期比102%の結果となりました。

卸事業は、県内の土産店舗やスーパーマーケット、県外の地域産品を扱う店舗を中心に、市内事業者様の商品を納めることができました。また市から受託している商談会事業を活用し、県外へも販路を開拓できたことで、卸事業は前期比140%の売上となりました。市外県外を含む取引店舗数は、219件(2022年度累計)から248件(2023年度累計)となりました。

駅市事業やPR業務では焼酎の試飲会、かごしま国体や川内駅つばめ二十歳イベントへの出展、またスカイマーク社のプレゼント企画に蔵の神 黒ぢょかセットの採用や羽田空港の和蔵場、羽田産直館、俺のフレンチ・イタリアン歌舞伎座前店などで北薩フェアや薩摩川内市フェアを実施したことで、薩摩川内市を県外の方々にPRすることができました。

ふるさと納税事業は、自主事業の返礼品出品者として売れ筋の鰻の商品企画や、事業者様と一緒に新規返礼品の企画や既存返礼品の再設計などを実施しました。ふるさと納税の制度厳格化や寄附額に対する返礼品金額の割合見直し等があり伸び悩みましたが、売上は前期比100%で、当社出品返礼品で集めた寄附額が市全体の寄附額の約37%と貢献できました。

また、“地域で稼ぐ”をテーマにした取り組みとして行っている、市内福祉作業所への箱詰めやシール貼りなどの作業依頼数は、28,309個(2022年度)から71,816個(2023年度)に大きく依頼数を増やすことができました。

第11期(2023年度)事業報告

観光旅行事業部

(千円)

区分	第10期	第11期	増減額	増減率
売上高	125,491	116,809	△ 8,682	93%
自主売上	66,738	64,292	△ 2,446	96%
市受託売上	58,753	52,517	△ 6,236	89%
事業損益	2,151	3,641	1,490	169%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

当期は、甌島関連商品の個人向けプランの充実や、市受託の周遊バスは昼食を含めたパッケージ化等により、商品の充実・お客様の利便性向上に努めました。また本土側、甌島ともに4年ぶりに募集型ツアーの造成、販売を再開し、季節に合わせたコースでお客様に当市を楽しんでいただきました。県外からのお客様は増加傾向にありますが、コロナ禍で増えていた県内のお客様は減少し、自主売上は前期比96%となりました。

またMICE事業の宿泊手配や花火観覧シートの再開、旅行会社へ趣味に絡めたツアー造成を促進するなど、地域イベントとの関わり、新しい素材・魅力の提案を行いました。

こしきしま事業部

(千円)

区分	第10期	第11期	増減額	増減率
売上高	100,749	94,109	△ 6,640	93%
自主売上	71,569	65,691	△ 5,878	92%
市受託売上	29,180	28,418	△ 762	97%
事業損益	4,456	6,035	1,579	135%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

当期は、旅行需要の拡大や旅行助成施策等で来島者は安定していましたが、他事業部との業務見直しにより旅行手配数が減少したことにより、自主売上は前期比91%となりました。

旅行事業は、問合せ・予約申込対応のほか、「海辺の学校」、「甌マラソン大会」などのイベントに掛かる手配や団体手配を行い、研修や合宿など着実にリピートも増えてきました。

物産事業は、両ターミナル売店の連携により新規商品や人気商品の導入、公認ガイドとの連携による商品紹介や旅行行程の調整でお買い物時間の確保、また甌島ギフトの売上増により、売上は前期比110%となりました。

第11期(2023年度)事業報告

各事業の状況

放送事業部

(千円)

区分	第10期	第11期	増減額	増減率
売上高	29,593	29,721	128	100%
自主売上	22,628	22,310	△ 318	99%
市受託売上	6,965	7,411	446	106%
事業損益	△ 6,543	△ 5,651	892	△ 86%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

当期は、原材料費及び人件費の高騰を受け、広告宣伝費を削減する事業所が増えセールスに苦戦しましたが、新規取引や新規企画等により広告を得ることができました。

地元事業所が番組枠を買い取り新規番組を制作、自社制作枠を拡大し対応しました。

放送全般では自社制作枠を平日土日問わず、また生放送枠も拡大し、リスナー層の拡大とFMさつまさんだいの認知度向上につながりました。

中心市街地事業部

(千円)

区分	第10期	第11期	増減額	増減率
売上高	40,851	69,649	28,798	170%
自主売上	11,887	12,296	409	103%
市受託売上	28,964	57,353	28,389	198%
事業損益	1,078	2,795	1,717	259%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

当期は、まちあいサロンでは商品配置や季節商品、新商品等の創意工夫を行い、品数や商品構成を考え売上拡大を図りました。また、薩摩川内市内で開催された催事や市業務委託として「関西ファンデー」や「アミュプラザふるさと納税PR」、「関東鹿児島県人会」、「鹿児島空港東部地区四重奏マルシェ」等各催事へ積極的に出店し、自主売上は前期比103%となりました。

「まちあいサロン事業」はお客様のサービス向上に努め、無料休憩所(憩いの場)として老若男女の利用があり、特に孤立化しがちな高齢者が気軽に立ち寄れる場所を提供しています。

「イベント事業」では出店実績が評価され、イベント主催者から出店事業者の紹介等、協力依頼を受けることもあり、地域の賑わいに貢献できました。

指定管理の「川内駅西口駐車場」「横馬場駐車場」は、あおマガ掲載やSNS発信、商店街イベント時の利用・サービス券発行などで各利用料は、川内駅西口駐車場が前期比115%、横馬場駐車場が前期比129%となりました。

【決議事項 第1号議案】

第11期(2023年度)計算書類の承認

貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

株式会社薩摩川内市観光物産協会

(単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	253,466,693	【流動負債】	172,930,040
現 金 及 び 預 金	209,267,119	買 掛 金	21,766,692
売 掛 金	29,226,235	未 払 金	103,892,363
商 品	11,240,600	未 払 費 用	24,950,132
貯 蔵 品	237,120	未 払 法 人 税 等	101,300
前 渡 金	143,059	未 払 消 費 税 等	4,692,900
立 替 金	310,689	前 受 金	1,384,480
前 払 費 用	1,217,606	預 り 金	3,819,173
未 収 入 金	1,502,165	賞 与 引 当 金	12,323,000
未 収 還 付 法 人 税 等	322,100	負 債 の 部 合 計	172,930,040
【固定資産】	32,629,707	純 資 産 の 部	
【有形固定資産】	5,705,381	【株主資本】	113,166,360
建 物	4,247,545	資 本 金	9,000,000
建 物 附 属 設 備	2	資 本 剰 余 金	5,037,263
構 築 物	732,849	資 本 準 備 金	4,000,000
機 械 装 置	528,044	そ の 他 資 本 剰 余 金	1,037,263
車 両 運 搬 具	2	利 益 剰 余 金	99,129,097
工 具 器 具 備 品	196,939	そ の 他 利 益 剰 余 金	99,129,097
【無形固定資産】	38,800	利 益 積 立 金	1,000,000
ソ フ ト ウ ェ ア	38,800	繰 越 利 益 剰 余 金	98,129,097
【投資その他の資産】	26,885,526		
投 資 有 価 証 券	3,000,000		
出 資 金	61,445		
敷 金	285,000		
差 入 保 証 金	5,756,100		
繰 延 税 金 資 産	4,498,704		
保 険 積 立 金	13,284,277	純 資 産 の 部 合 計	113,166,360
資 産 の 部 合 計	286,096,400	負 債 及 び 純 資 産 合 計	286,096,400

第11期(2023年度)計算書類の承認

損益計算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

株式会社薩摩川内市観光物産協会

(単位: 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売 上 高	586,465,719	
売 上 高 合 計		586,465,719
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸 高	9,373,853	
当 期 商 品 仕 入 高	282,937,010	
合 計	292,310,863	
期 末 商 品 棚 卸 高	11,240,600	
商 品 売 上 原 価		281,070,263
売 上 原 価		281,070,263
売 上 総 利 益 金 額		305,395,456
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		301,531,889
営 業 利 益 金 額		3,863,567
【営業外収益】		
受 取 利 息	2,134	
受 取 配 当 金	100	
雑 収 入	24,851,477	
営 業 外 収 益 合 計		24,853,711
【営業外費用】		
繰 延 資 産 償 却	20,834	
雑 損 失	668,301	
業 務 委 託 費	18,970,749	
営 業 外 費 用 合 計		19,659,884
経 常 利 益 金 額		9,057,394
【特別損失】		
固 定 資 産 除 却 損	54,050	
特 別 損 失 合 計		54,050
税引前当期純利益金額		9,003,344
法人税、住民税及び事業税		1,419,132
法 人 税 等 調 整 額		1,138,206
当 期 純 利 益 金 額		6,446,006

第11期(2023年度)計算書類の承認

販売費及び一般管理費

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

株式会社薩摩川内市観光物産協会

(単位： 円)

科 目	金 額	
給 料 手 当	126,476,678	
そ の 他 給 与	260,550	
賞 与	9,114,000	
法 定 福 利 費	18,707,101	
福 利 厚 生 費	2,141,847	
退 職 給 付 費 用	1,515,000	
業 務 委 託 費	32,088,933	
発 送 配 達 費	6,058,499	
広 告 宣 伝 費	5,977,611	
接 待 交 際 費	114,267	
会 議 費	134,007	
旅 費 交 通 費	4,294,272	
通 信 運 搬 費	4,297,043	
販 売 促 進 費	800,902	
容 器 包 装 費	210,522	
消 耗 品 費	6,724,854	
修 繕 費	345,682	
水 道 光 熱 費	7,804,669	
新 聞 図 書 費	139,224	
諸 会 費	851,690	
支 払 手 数 料	9,648,998	
販 売 手 数 料	6,712,877	
車 両 関 連 費	971,350	
地 代 家 賃	10,361,464	
賃 借 料	21,563,282	
リ ー ス 料	2,794,655	
保 険 料	2,170,446	
租 税 公 課	692,912	
寄 付 金	30,300	
印 刷 製 本 費	3,934,429	
減 価 償 却 費	1,784,387	
雑 費	486,438	
賞 与 引 当 金 繰 入 額	12,323,000	
販売費及び一般管理費合計		301,531,889

第11期(2023年度)計算書類の承認

株主資本等変動計算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

株式会社薩摩川内市観光物産協会

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		9,000,000
	当期末残高		9,000,000
資 本 剰 余 金			
資 本 準 備 金	当期首残高		4,000,000
	当期末残高		4,000,000
そ の 他 資 本 剰 余 金	当期首残高		1,037,263
	当期末残高		1,037,263
資 本 剰 余 金 合 計	当期首残高		5,037,263
	当期末残高		5,037,263
利 益 剰 余 金			
そ の 他 利 益 剰 余 金			
利 益 積 立 金	当期首残高		1,000,000
	当期末残高		1,000,000
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		91,683,091
	当期変動額	当期純利益金額	6,446,006
	当期末残高		98,129,097
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		92,683,091
	当期変動額		6,446,006
	当期末残高		99,129,097
株 主 資 本 合 計	当期首残高		106,720,354
	当期変動額		6,446,006
	当期末残高		113,166,360
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		106,720,354
	当期変動額		6,446,006
	当期末残高		113,166,360

第11期(2023年度)計算書類の承認

注記表

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

①資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法を採用しています。

②固定資産の減価償却の方法

1. 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)及び平成28年4月1日以降取得した建物 附属設備並びに構築物については、定額法を採用しております。

2. ソフトウェア

定額法を採用しております。

③引当金の計上基準

従業員に支給する賞与に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

④消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜き方法を採用しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 82株

【報告事項 第2号報告】

第12期(2024年度)事業計画

概要

各部自主事業売上目標

(千円)

区分	第11期	第12期	増減額	増減率
売上高	396,469	413,230	16,761	104%
物産事業部	141,196	147,500	6,304	104%
駅市事業部	90,506	94,600	4,094	105%
観光旅行事業部	64,292	70,500	6,208	110%
こしきしま事業部	65,691	65,700	9	100%
放送事業部	22,310	22,300	△ 10	100%
中心市街地事業部	12,296	12,630	334	103%

第12期収支計画

(千円)

区分	第11期	第12期	増減額	増減率
売上高	586,466	608,420	21,954	104%
自主売上	396,469	413,230	16,761	104%
市受託売上	189,997	195,330	5,333	103%
売上原価	281,070	289,920	8,850	103%
売上総損益	305,395	318,640	13,245	104%
販売費及び一般管理費	301,532	310,040	8,508	103%
営業損益	3,864	8,600	4,736	223%
営業外収入	24,854	2,200	△ 22,654	9%
営業外費用	19,660	20	△ 19,640	0%
経常損益	9,057	10,780	1,723	119%
特別損失	54	0	△ 54	-
税引前当期純利益	9,003	10,780	1,777	120%
当期純利益	6,446	8,100	1,654	126%

※各金額は千円未満を四捨五入しているため、合計は必ずしも合致しない

第12期(2024年度)事業計画

各部の事業計画

物産事業部

(千円)

区分	第11期	第12期	増減額	増減率
自主売上	141,196	147,500	6,304	104%

■卸事業

市内事業者と一緒に、既存の商品を売れる商品にマイナーチェンジさせて、市から受託している商談会への出展事業を活かしながら、市外県外へ販路拡大と収益改善につなげていきます。

また県商工会議所がKITE大阪に出展する“鹿児島県アンテナショップ かごしま屋”に対して営業活動を行い、市外県外へ販路を拡大させながら、薩摩川内市のPRにもつなげます。

■EC事業

自社サイトと楽天市場「薩摩川内WEBショップ 薩摩國」以外に、Amazon、ヤフーストア、auPayマーケット、Qoo10など様々なモールを運営します。百貨店などが運営しているECショップにも商品掲載の営業を行い、幅広く「薩摩川内の美味しさ・素晴らしさ」を伝えて新規顧客獲得とリピート獲得に努めます。

■ふるさと納税事業

返礼品出品者として、市内事業者様と一緒に売れる返礼品を企画し寄付額増につなげるとともに、市目標寄付額7億円に向けて、事務局として市と二人三脚で事業促進に努めます。

駅市事業部

(千円)

区分	第11期	第12期	増減額	増減率
自主売上	90,506	94,600	4,094	105%

■駅市

商品のラインナップを受動型から能動型へと転換し、事業者様へ提案や商品の開拓を行い、不用品の入れ替え依頼をかけ、棚効率向上と地域商品の売上拡大に努めます。

宣伝、PRも駅市のイメージアップに繋がる動きをスタッフ全員体制で行っていきます。

第12期(2024年度)事業計画

各部の事業計画

観光旅行事業部

(千円)

区分	第11期	第12期	増減額	増減率
自主売上	64,292	70,500	6,208	110%

■主催旅行事業

甌島については、フリーチョイスを中心に体験を含めた宿泊旅行を販売します。個人型プランの商品充実、WEBページ作りと広告展開を行います。本土側では、定期的に地域のイベント・体験を素材に鹿児島市からのバス旅の造成を行います。

■手配事業

甌島の学習旅行や団体旅行、本土での視察手配などを行います。9月の全国市町村交流レガッタ大会の宿泊や弁当手配、観光案内で地域内の消費拡大に努めます。各種団体を中心に営業の強化、本土の新しい着地型プログラムの開発を行い、多様なお客様のニーズに対応します。

■ユニット手配事業

九州内と、関東・関西などの都市圏を中心に営業活動を行います。これまで行ってきた訪問営業や商談会参加のほか、メルマガ、DMなども不定期で取り組み、旬の話題を届けることで当市のPRと旅行造成を促進します。

こしきしま事業部

(千円)

区分	第11期	第12期	増減額	増減率
自主売上	65,691	65,700	9	100%

■旅行事業

助八古道、甌ミュージアムなど地域とタイアップした募集型企画旅行の造成、エコツーリズム商品の造成を行い、誘客に努めます。またフリーチョイスや旅行商品造成支援事業を活用しながら合宿や研修等の団体への営業と手配に注力します。

さらに、旅行のモデルコースの提案、Instagramの活用などにより、こしきしま旅行のPR活動を強化します。

■物産事業

SNS、POPを用いた商品PRを行います。また、商品の充実や季節商品の数量確保に努めます。上甌島支店、下甌島支店の売れ行き等の売店情報の積極的な情報交換を行い、客のニーズを捉えるように努めます。

甌島ギフトやふるさと納税の商品の掘り起こしを行います。また、甌島ギフト、ふるさと納税、電話注文のPRをさらに進め、店頭販売以外の売上を強化するよう努めます。

第12期(2024年度)事業計画

放送事業部

(千円)				
区分	第11期	第12期	増減額	増減率
自主売上	22,310	22,300	△ 10	100%

■放送事業・放送関連事業

7月から新体制を構築して、地域コミュニティ放送局として再スタートを切ります。番組企画と広告営業に必要な体制を整えます。

(経緯・状況報告)

①放送事業部従業員の退職について

- ・同事業部従業員の多くが退職する見込みとなった。

②対応状況

- ・取締役の追加
- ・当該従業員等への聞き取り
- ・外部パーソナリティ等への協力を要請
- ・主要な番組スポンサーへの説明

③対応方針

- ・社員・パート社員を新たに募集する。
- ・放送事業は継続する。

中心市街地事業部

(千円)				
区分	第11期	第12期	増減額	増減率
自主売上	12,296	12,630	334	103%

■まちあいサロン(物販)

新規顧客の獲得や既存顧客の維持、購買頻度の向上、購買点数の向上、商品単価の向上を念頭に置きながら、来場者に聞き取りを行い、それに見合う商材(日常消費)の発掘や選定により、売上を図ります。また店内への入りやすさ(雰囲気作り)を心がけると共に、商店街で開催されるイベント等で「まちあいサロン」への動線が発生することで、来客者(特に若年層)の来店増加に努めます。

■活性化イベント

積極的に商店街イベントの提案や自主イベントを企画して賑わい創出を図ります。また、中心市街地の飲食店や各事業所の意見等を集約、連携する事で、「まちの活性化」の取り組みに協力します。

■指定管理

横馬場駐車場・川内駅西口駐車場・川内駅第2駐車場等の利用促進に努め、飲食店や事業所等の店舗で活用できるサービス券の発行を行います。また、本市が実施するイベントや自主イベント等で駐車場の周知を図り収益の増加を図ります。

■施設管理事業

肥薩おれんじ鉄道、川内駅やバス待合所など、施設管理の充実と施設利用者へ分かりやすい情報提供等の利便性向上に努めていきます。

【決議事項 第2号議案】

剰余金の処分

剰余金処分案

繰越利益剰余金	98,129,097円
利益積立金	0円
次期繰越剰余金	98,129,097円

2024年6月6日

株式会社薩摩川内市観光物産協会

代表取締役 井龍 大

【決議事項 第3号議案】

取締役の選任

選任案

当社事業の放送事業の立直し、及び各事業の発展にあたり、下記の者を新たに選任したいと存じます。

取締役候補者 古川 英利 氏

参考

（定款第25条 取締役の任期）

取締役の任期はその選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結のときまでとする。

2 補欠又は増員により選任された取締役の任期は、退任した取締役又は他の取締役の任期の残存期間と同一（2025年度定時株主総会まで）とする。